

ぱんだぐみおたより

～9月号～

認定こども園新宿ベアーズ

令和4年9月1日



水遊びに感触あそびなど色々な体験を楽しんだ夏が終わり、だんだんと秋の気配が近づいてきました。外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、日が落ちるのが随分と早くなってきたように感じますね。

先月は、コロナやヒトメタニューモウイルスなどで体調を崩しやすい季節でしたが引き続き体調面に注意しながら一人一人の体調の変化に気をつけていきたいと思えます。



- ・どんぐりころころ
- ・大きな栗の木の下で



- 1日(木) 引き取り訓練
- 7日(水) 身体測定
- 9日(金) お月見



9月1日は、「防災の日」です。園では、地震や火災の避難訓練を定期的に行なって、避難経路や避難のしかたを全員で確認しています。おうちでも地震や台風などの災害に備えて、非常持ち出し袋や避難場所などを確認する機会を持ちましょう。



～子どもの様子～

8月は、夏ならではの遊びをすることができました。感触遊びでは、スライムを作ると「うわ～なにこれ～」と不思議そうに触っていたり片栗粉粘土では、「牛乳みたい」「固まったよ」など友だちと会話を楽しみながら遊んでいました。ボディペインティングでは、手や腕、足に絵の具を塗って嫌がることはなく思い思いに楽しんでいたぱんだぐみさんでした。ホール遊びでフラフープを使ってケンケンパをすると以前は片足とびができなかった子もできる様になっていて成長を感じました♪



秋分の日

秋分の日は、「先祖をうやまい、亡くなった人々をしのぶ日」として、国民の祝日に定められています。この日から、昼より夜の時間がだんだんと長くなってきます。



十五夜

「十五夜」は中秋の名月といわれています。お月見の習慣は、平安時代から始まりました。だんごやサトイモ、魔よけの力があるとされるススキを飾ります。夜に虫の声を聞きながら、満月を眺めてみるのもいいですね。

